

ユーシン

# 景況レポート

Number.93  
(2017.7~9月期)

結城信用金庫

■ このレポートは、当金庫のお客様231企業(回答企業219企業)について、景気の現状と今後の見通しを調査したものです。

調査結果のあらまし

## 全体で小幅に悪化、製造業・卸売業・建設業は改善

### 7月~9月期の概況

茨城県西地域の中小企業の業況判断D.I(「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた指標)は△8.2と、2017年4~6月期(前期)の調査より1.4ポイント悪化しました。

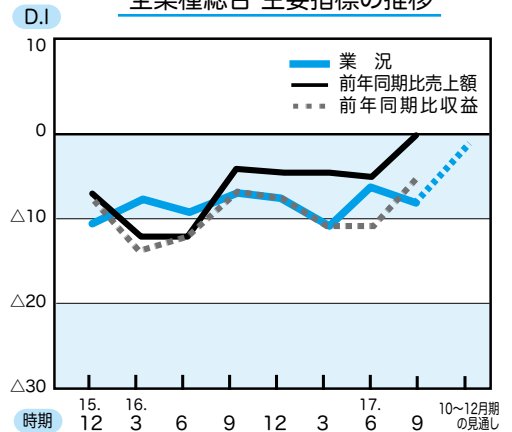
業種別では、小売業で前期比13.1ポイント、サービス業で同20.7ポイント低下しましたが、製造業は前期比7.3ポイント、卸売業は同9.6ポイント、建設業は同0.3ポイントそれぞれ改善し、不動産業は横ばいとなりました。

項目別では、売上判断D.Iが△3.6と前期比0.4ポイント悪化、収益判断D.Iは△8.6と横ばいでした。また、前年同期比売上額判断D.Iは0.0、前期比5.4ポイント、同収益判断D.Iは△5.5、同5.4ポイントともに改善しました。

雇用面では、人手過不足D.Iが△16.8と前期比1.8ポイント改善し、人手不足感がわずかに緩和しました。また、前期比残業時間D.Iは0.9と横ばいでした。借入金の動きや借入難易度では特に大きな変化は見られませんでした。

経営上の問題点では、「同業者間の競争激化」が37.4%、「売上の停滞・減少」が33.8%、「利幅の縮小」が23.7%で上位となり、前期と同様の課題が挙げられました。

全業種総合 主要指標の推移



### 10月~12月期の見通し

#### 業況の見通し判断D.Iは△1.4、実績比6.8ポイント改善の見込

来期は、卸売業、不動産業で悪化、その他の業種では改善を見込んでいます。項目別では、売上判断D.Iが当期実績比6.3ポイント、収益判断D.Iは同8.1ポイントともに改善、販売価格判断D.Iは同3.2ポイント改善を見込んでいます。雇用面の動きでは、人手過不足判断D.Iが当期実績比0.6ポイント低下、また、残業時間D.Iも同0.9ポイント低下の見通しとなっています。

当面の重点施策でも、「経費の節減」が50.2%、「販路を広げる」が43.4%、「人材を確保する」が21.9%と上位になり、前期と同様の結果となりました。

### 景況天気図

【この天気図は、景気指標を総合的に判断して作成しました】

業種名	時期	29年4~6月	29年7~9月	29年10~12月 見通し	概要	要
総合					業況判断D.Iは、1.4ポイント低下し△8.2。来期は、6.8ポイント改善し△1.4の見通し。	
製造業					業況判断D.Iは、7.3ポイント改善し4.4。来期は、4.4ポイント改善し8.8の見通し。	
卸売業					業況判断D.Iは、9.6ポイント改善し△3.3。来期は、3.2ポイント低下し△6.5の見通し。	
小売業					業況判断D.Iは、13.1ポイント低下し△40.0。来期は、12.5ポイント改善し△27.5の見通し。	
サービス業					業況判断D.Iは、20.7ポイント低下し△17.3。来期は、17.3ポイント改善し0.0の見通し。	
建設業					業況判断D.Iは、0.3ポイント改善し3.1。来期は、18.2ポイント改善し21.3の見通し。	
不動産業					業況判断D.Iは、横ばいの0.0。来期は、18.8ポイント低下し△18.8の見通し。	

好調 ← → 低調 / 業況改善 業況悪化 業況変化なし

## ■ 製造業

回答企業数70企業(回答率97.2%)

## 【業況】

7~9月の実績	22.9	58.6	18.5
10~12月の見通し	21.8	65.2	13.0

## 【売上額】

7~9月の実績	21.1	64.8	14.1
10~12月の見通し	21.1	66.2	12.7

## 【原材料価格】

7~9月の実績	12.7	85.9	1.4
10~12月の見通し	11.3	87.3	1.4

## 【収益】

7~9月の実績	21.1	62.0	16.9
10~12月の見通し	19.7	67.6	12.7

■ 増加・やや増加 (良い・やや良い) □ 変わらず(変化無し) ■ やや減少・減少(やや悪い・悪い)

## 7月~9月期の概況

## 業況判断D.Iは4.4、前期比7.3ポイントの改善

項目別では、売上額判断D.Iが7.0と前期比5.6ポイント、収益判断D.Iは4.2と同5.6ポイントともに改善しました。また、前年同期比売上額判断D.Iは14.1、前期比6.9ポイント、同収益判断D.Iは11.3、同7.0ポイントともに改善しました。

雇用面の動きでは、人手過不足判断D.Iが△21.1と前期比3.5ポイント改善し、人手不足感がわずかに緩和しました。また、前期比残業時間D.Iも9.9と同9.9ポイント改善しました。

借入金の動きでは、「借入した」が26.8%（前期24.6%）、「予定あり」が21.4%（前期18.2%）を示しています。また、設備投資を「実施した」と回答した企業は20.0%（前期17.6%）となりました。

経営上の問題点では、「同業者間の競争激化」が30.0%、「売上の停滞・減少」が22.9%、「人手不足」が21.4%と上位に挙げられました。

## 10月~12月期の見通し

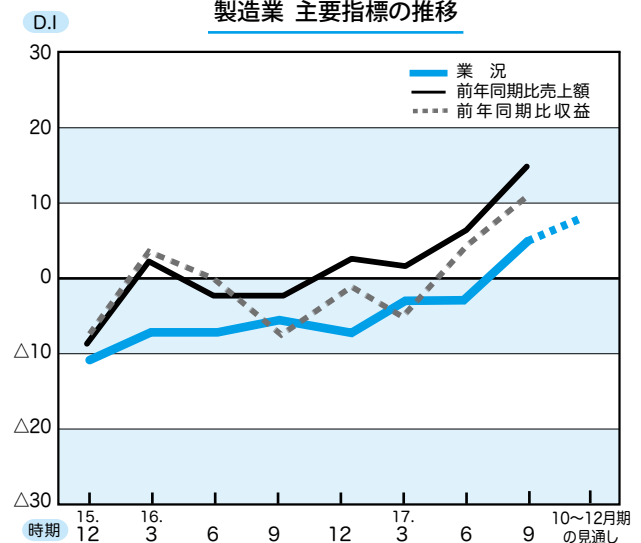
## 業況の見通し判断D.Iは8.8、当期実績比4.4ポイント改善の見込

項目別では、売上額判断D.Iが当期実績比1.4ポイント、収益判断D.Iも同2.8ポイントともに改善、販売価格判断D.Iは横ばいを見込んでいます。

雇用面の動きでは、人手過不足判断D.Iが当期実績比1.1ポイント改善、残業時間D.Iは同5.6ポイント低下の見通しとなっています。

当面の重点施策では、「経費の節減」が54.3%、「販路を広げる」が51.4%、「人材を確保する」が24.3%と上位に挙げられました。

製造業 主要指標の推移



## 調査員のコメントから

人材の高齢化と技術の継承が課題と考える。女性の活躍の場を提供できるようにしていく方針。

## ■ 卸 売 業

回答企業数31企業(回答率93.9%)

## 【業 況】

7~9月の実績	16.1	64.5	19.4
10~12月の見通し	12.9	67.7	19.4

## 【売上額】

7~9月の実績	19.4	51.6	29.0
10~12月の見通し	25.8	51.6	22.6

## 【仕入価格】

7~9月の実績	16.1	77.4	6.5
10~12月の見通し	16.1	83.9	0.0

## 【収 益】

7~9月の実績	19.4	54.8	25.8
10~12月の見通し	19.4	61.2	19.4

■ 増加・やや増加 (良い・やや良い)   
 ■ 変わらず(変化無し)   
 ■ やや減少・減少(やや悪い・悪い)

## 7月~9月期の概況

## 業況判断D.Iは△3.3、前期比9.6ポイントの改善

項目別では、売上額判断D.Iが△9.6と前期比3.1ポイント、収益判断D.Iは△6.4と同6.4ポイントともに低下しました。また、前年同期比売上額判断D.Iは△6.5、前期比横ばい、同収益判断D.Iは△6.5、同3.2ポイント改善しました。

雇用面の動きでは、人手過不足判断D.Iが△3.2と前期比3.3ポイント改善し、人手不足感がわずかに緩和しました。また、前期比残業時間D.Iは△6.5と同6.5ポイント低下しました。

借入金の動きでは、「借入した」が29.0%（前期25.8%）、「予定あり」が19.4%（同20.7%）を示しています。また、設備投資を「実施した」と回答した企業は12.9%（前期16.1%）となりました。

経営上の問題点では、「同業者間の競争激化」が51.6%、「売上の停滞・減少」が45.2%、「取引先の減少」が22.6%と上位に挙げられました。

## 10月~12月期の見通し

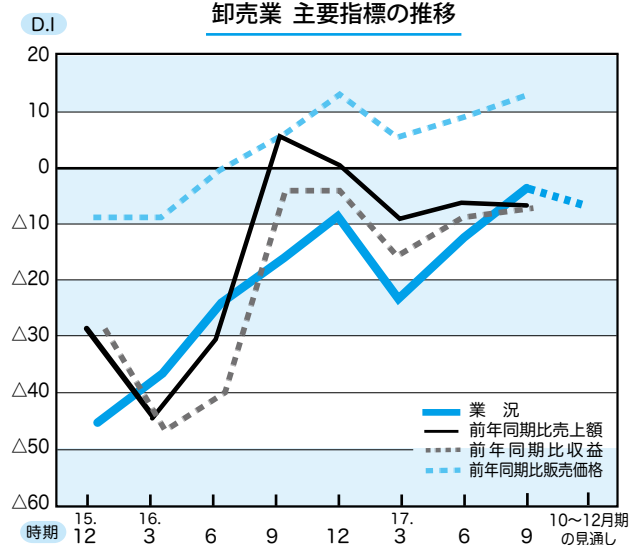
## 業績の見通し判断D.Iは△6.5と当期実績比3.2ポイント低下の見込

項目別では、売上額判断D.Iが当期実績比12.8ポイント、収益判断D.Iは同6.4ポイント、販売価格判断D.Iも同6.4ポイントそれぞれ改善を見込んでいます。

雇用面の動きでは、人手過不足判断D.Iは当期実績比横ばい、残業時間判断D.Iは同6.4ポイント低下の見通しとなっています。

当面の重点施策では、「販路を広げる」が87.1%、「経費の節減」が45.2%、「情報力の強化」が38.7%と上位に挙げられました。

卸売業 主要指標の推移

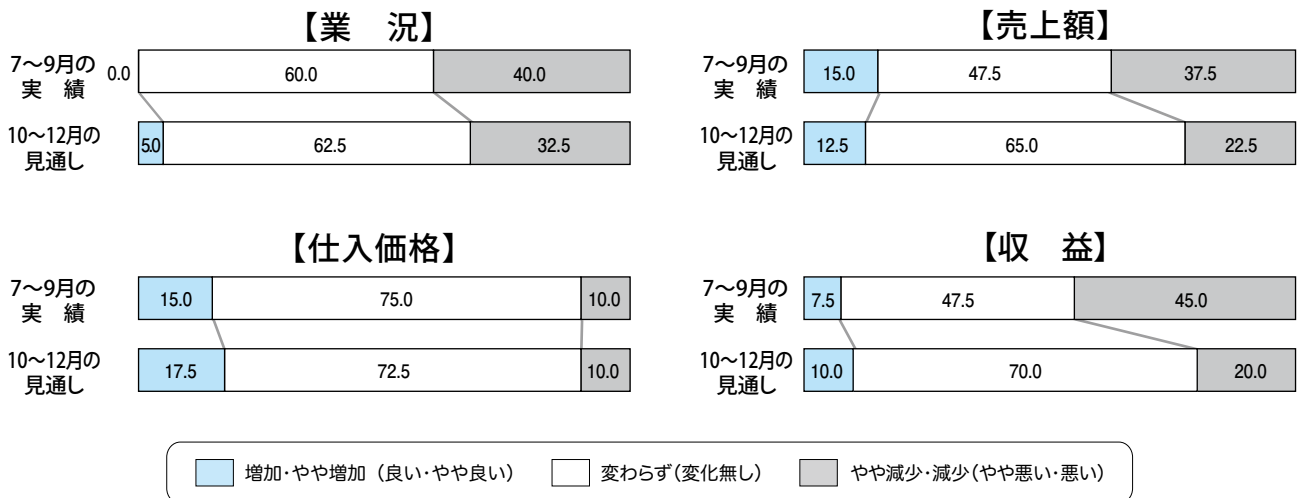


## 調査員のコメントから

現在、ネット販売が主流になっているなか、若者をターゲットとした戦略を打ち出し売上増加を図っていく。

## ■ 小 売 業

回答企業数40企業(回答率97.6%)



## 7月～9月期の概況

## 業況判断D.Iは△40.0、前期比13.1ポイントの低下

項目別では、売上額判断D.Iが△22.5と前期比10.3ポイント、収益判断D.Iも△37.5と同18.0ポイントともに低下しました。また、前年同期比売上額判断D.Iは△5.0、前期比4.8ポイント改善、同収益判断D.Iは△27.5、同5.5ポイント低下しました。

雇用面の動きでは、人手過不足判断D.Iが△17.5と前期比5.0ポイント低下し、人手不足感がやや強まりました。また、前期比残業時間D.Iも△5.0と前期比5.0ポイント低下しました。

借入金の動きでは、「借入した」が27.5%（前期24.4%）、「予定あり」が20.0%（前期19.5%）を示しています。また、設備投資を実施したと回答した企業は10.0%（前期14.6%）となりました。

経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」が50.0%、「同業者間の競争激化」が32.5%、「利幅の縮小」が30.0%と上位に挙げられました。

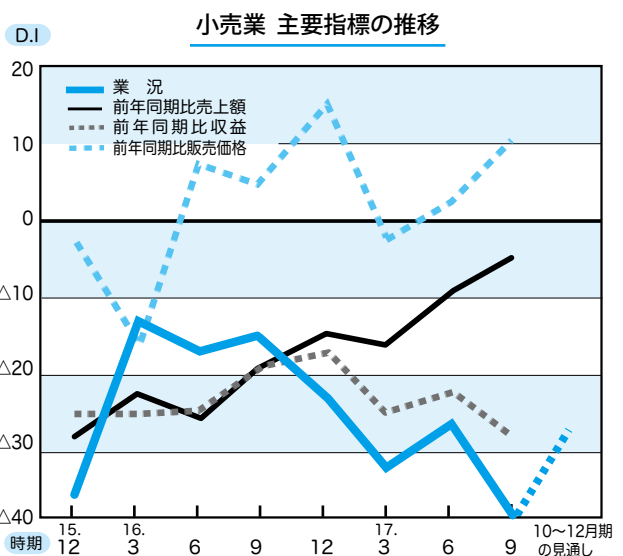
## 10月～12月期の見通し

## 業況の見通し判断D.Iは△27.5、当期実績比12.5ポイント改善の見込

項目別では、売上額判断D.Iが当期実績比12.5ポイント、収益判断D.Iは同27.5ポイント、販売価格判断D.Iも同12.5ポイントそれぞれ改善を見込んでいます。

雇用面の動きでは、人手過不足判断D.Iが当期実績比横ばい、また、残業時間判断D.Iは同2.5ポイント改善の見通しとなっています。

当面の重点施策では、「経費の節減」が52.5%、「品揃えを改善する」が30.0%、「売れ筋商品の取扱」が22.5%と上位に挙げられました。



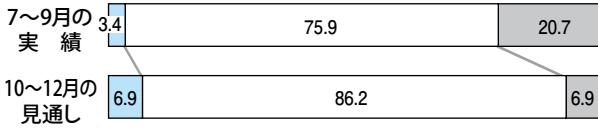
## 調査員のコメントから

業況はほぼ横ばいで推移しているが、今後も経費の削減は課題となっている。地域活動へ参加することで、補助金等の情報が得られることを期待している。

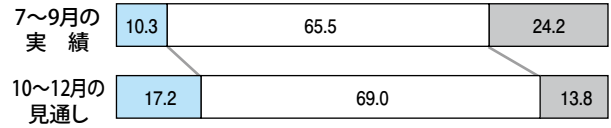
■ サービス業

回答企業数29企業(回答率93.5%)

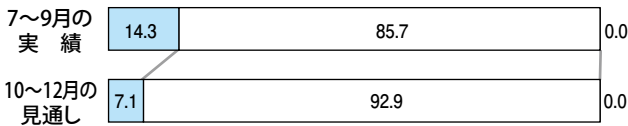
【業況】



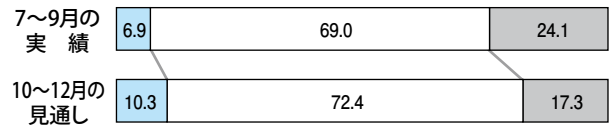
【売上額】



【材料価格】



【収益】



■ 増加・やや増加 (良い・やや良い) □ 変わらず(変化無し) ■ やや減少・減少(やや悪い・悪い)

7月~9月期の概況

業況判断D.Iは△17.3、前期比20.7ポイントの低下

項目別では、売上額判断D.Iが△13.9、前期比7.0ポイント、収益判断D.Iは△17.2と同3.4ポイントともに低下しました。また、前年同期比売上額判断D.Iは△13.8、前期比3.4ポイント改善、同収益判断D.Iは△13.8、同3.4ポイント改善しました。

雇用面の動きでは、人手過不足判断D.Iが△10.3と前期比横ばい、前期比残業時間D.Iは△13.8と同13.8ポイント低下しました。

借入金の動きでは、「借入した」が17.2%（前期10.7%）、「予定あり」が3.4%（前期10.3%）を示しています。また、設備投資を実施したと回答した企業は10.3%（前期10.3%）となりました。

経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」が41.4%、「同業者間の競争激化」が37.9%、「利幅の縮小」が31.0%上位に挙げられました。

10月~12月期の見通し

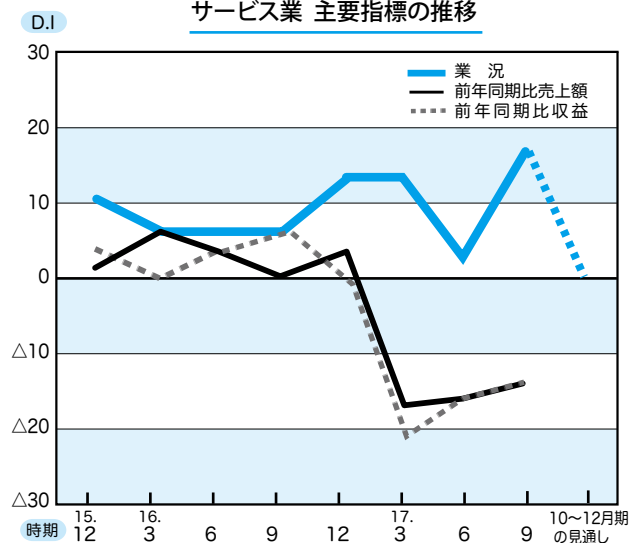
業況の見通し判断D.Iは0.0、当期比17.3ポイント改善の見込

項目別では、売上額判断D.Iが当期実績比17.3ポイント、収益判断D.Iも同10.2ポイントそれぞれ改善を見込んでいます。また、材料価格判断D.Iでは当期実績比7.2ポイントの下降を見込んでいます。

雇用面の動きでは、人手過不足判断D.Iが当期実績比3.5ポイント低下、また、残業時間判断D.Iは同10.4ポイント改善の見通しとなっています。

当面の重点施策では、「経費の節減」が58.6%、「販路を広げる」が27.6%、「人材を確保する」が24.1%と上位に挙げられました。

サービス業 主要指標の推移



調査員のコメントから

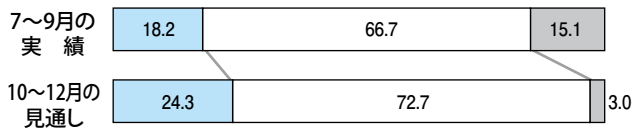
現在、地元の固定客により売上げは安定しているものの、少子高齢化のなか人口増加は見込めず、将来への不安が大きい。



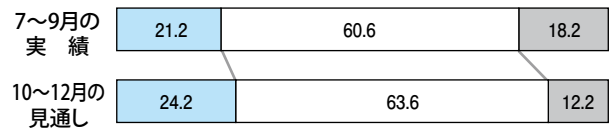
## ■ 建設業

回答企業数33企業(回答率91.7%)

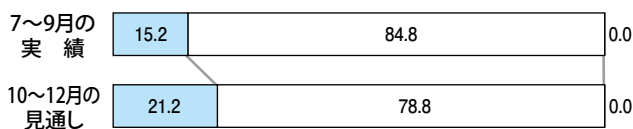
## 【業況】



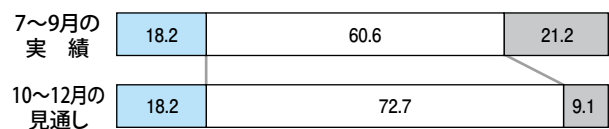
## 【売上額】



## 【材料価格】



## 【収益】



■ 増加・やや増加 (良い・やや良い) □ 変わらず(変化無し) ■ やや減少・減少(やや悪い・悪い)

## 7月~9月期の概況

## 業況判断D.Iは3.1、前期比0.3ポイントの改善

項目別では、売上額判断D.Iが3.0と前期比5.6ポイント低下、受注残判断D.Iは9.1と同6.2ポイント改善しました。また、前年同期比売上額判断D.Iは0.0、前期比11.4ポイント、同収益判断D.Iも△3.0、同19.9ポイントともに改善しました。

雇用面の動きでは、人手過不足判断D.Iが△24.2と前期比7.2ポイント改善し、人手不足感がわずかに緩和しました。また、前期比残業時間D.Iも6.1と前期比9.0ポイント改善しました。

借入金の動きでは、「借入した」が27.3%（前期28.6%）、「予定あり」が18.8%（前期25.7%）を示しています。また、設備投資を実施したと回答した企業は18.2%（前期22.9%）となりました。

経営上の問題点では「同業者間の競争激化」が48.5%、「人手不足」が39.4%、「利幅の縮小」が30.3%と上位に挙げられました。

## 10月~12月期の見通し

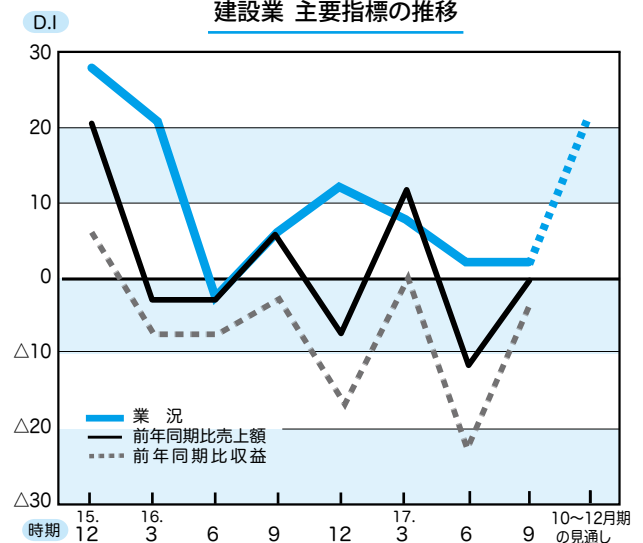
## 業況の見通し判断D.Iは21.3、当期比18.2ポイント改善の見込

項目別では、売上額判断D.Iが当期実績比9.0ポイント、収益判断D.Iも同12.1ポイントそれぞれ改善を見込んでいます。また、材料価格判断D.Iでは当期実績比6.0ポイントの上昇を見込んでいます。

雇用面の動きでは、人手過不足判断D.Iが当期実績比3.1ポイント低下、残業時間判断D.Iは同3.0ポイント改善の見通しとなっています。

当面の重点施策では、「経費の節減」が57.6%、「販路を広げる」が54.5%、「人材を確保する」が39.4%と上位に挙げられました。

建設業 主要指標の推移



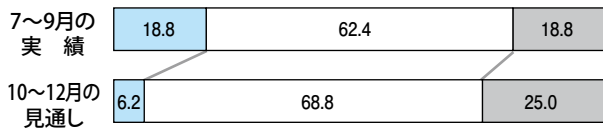
## 調査員のコメントから

現在の受注状況は安定しており、今後も同様に推移する見通しであるが、人材の確保と育成が課題となっている。

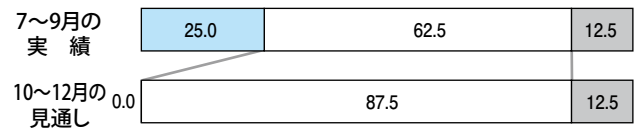
## ■ 不動産業

回答企業数16企業(回答率88.9%)

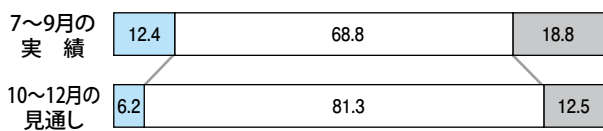
## 【業況】



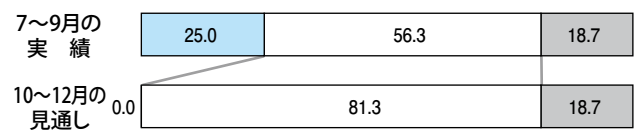
## 【売上額】



## 【仕入価格】



## 【収益】



■ 増加・やや増加(良い・やや良い) □ 変わらず(変化無し) ■ やや減少・減少(やや悪い・悪い)

## 7月~9月期の概況

## 業況判断D.Iは0.0、前期比横ばい

項目別では、売上額判断D.Iが12.5と前期比24.3ポイント、収益判断D.Iも6.3と同18.1ポイントともに改善しました。また、前年同期比売上額判断D.Iは△12.5、収益判断D.Iも△12.5とともに横ばいでした。

雇用面の動きでは、人手過不足判断D.Iが△18.8と前期比1.2ポイント低下し、人手不足感がやや強まりました。また、前期比残業時間D.Iも6.3と同11.3ポイント低下しました。

借入金の動きでは、「借入した」が25.0%（前期35.3%）、「予定あり」は31.3%（前期23.5%）を示しています。

経営上の問題点では、「商品物件の不足」が43.8%、「同業者間の競争激化」、「売上の停滞・減少」、「利幅の縮小」がともに31.3%と上位に挙げられました。

## 10月~12月期の見通し

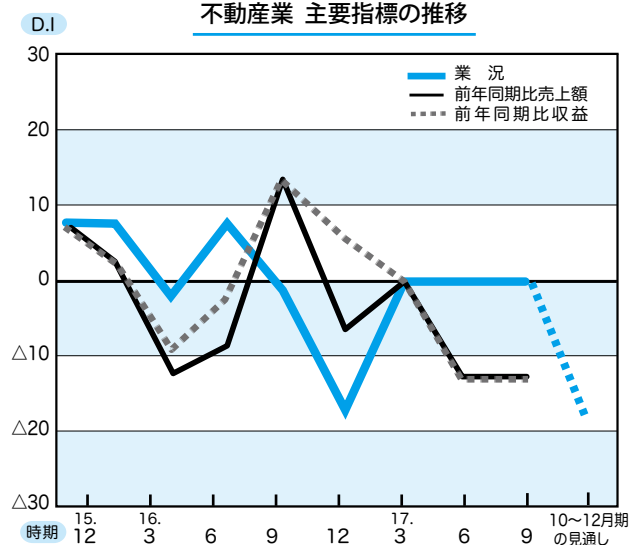
## 業況の見通し判断D.Iは△18.8、当期実績比18.8ポイント低下の見込

項目別では、売上額判断D.Iが当期実績比25.0ポイント、収益判断D.Iは同25.0ポイントともに低下、また、販売価格判断D.Iは同横ばいを見込んでいます。

雇用面の動きでは、人手過不足判断D.Iが横ばい、残業時間D.Iは6.3ポイント低下の見通しとなっています。

当面の重点施策では、「宣伝・広告の強化」が62.5%、「情報力の強化」が56.3%、「販路を広げる」、「不動産の有効活用を図る」がともに37.5%と上位に挙げられました。

不動産業 主要指標の推移



## 調査員のコメントから

同業者との差別化を図るため、地域の活動へ積極的に参加し、さまざまな経営者とのネットワークを構築し、情報発信及び収集に役立てていきたい。

## 特別調査

## 中小企業経営と地域との関わりについて

中小企業経営と地域との関わりについて調査を実施しました。

貴社では、各種団体等に加入していることで、経営に役立っていると感じているか、また、地域経済との関わりの中で取り組んでいる、あるいは協力・協賛している地域での活動について、結果を次のように取り纏めました。経営に役立っていると感じている団体は、「商工会・商工会議所」とする割合が53.3%、つぎに「各種組合（同業種・地域等）」が17.5%、「信用金庫が組織する経営者会等」が9.2%を占めております。

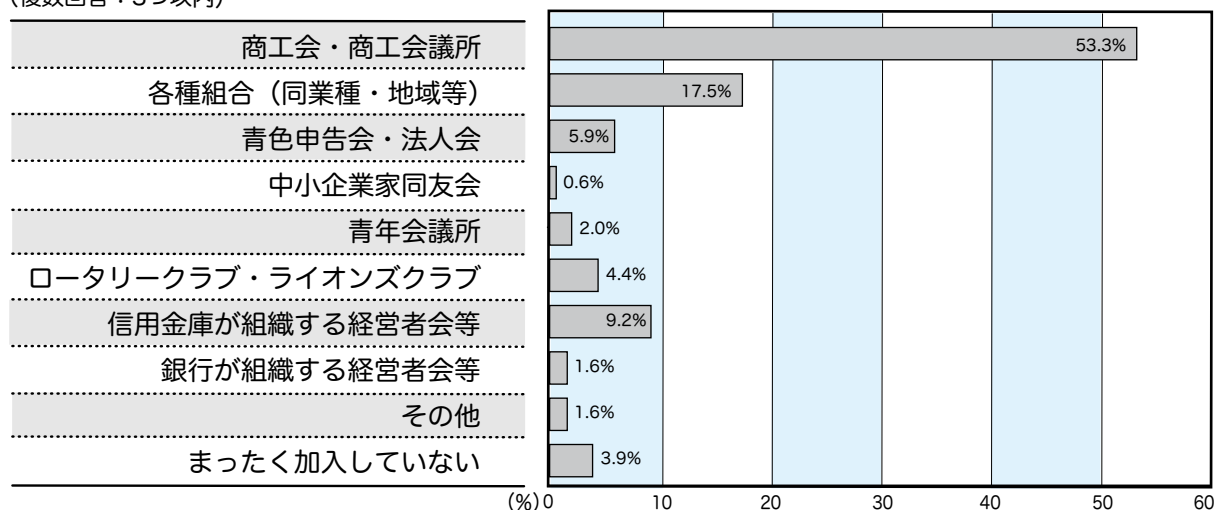
また、地域経済との関わりの中で取り組んでいる、あるいは協力・協賛している地域での活動については、「お祭り等のイベント」とする割合が22.6%、「商店街・中心市街地の活性化」が21.7%を占めるのに対し、「まったく取り組んでいない」が14.3%を占めております。

## 問1

貴社では、以下に列挙する団体等に加入していますか。なお、4つ以上の団体等に加入している場合は、その中でも経営に役立っていると感じている団体等を3つ以内でお答えください。

(複数回答：3つ以内)

(単位：%)

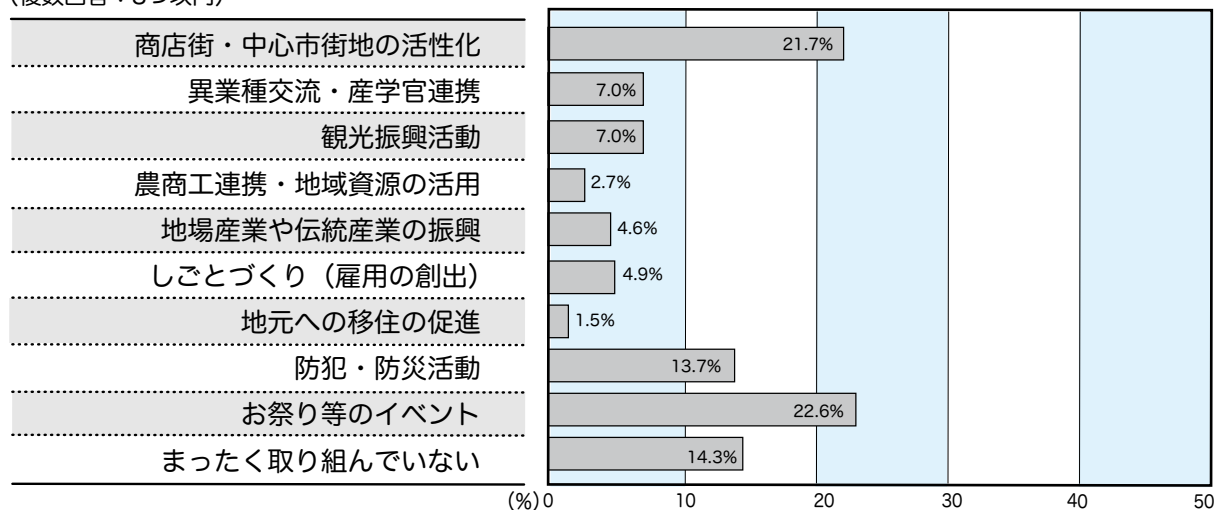


## 問2

貴社が地域経済との関わりの中で取り組んでいる、あるいは協力・協賛している地域での活動について、3つ以内でお答えください。

(複数回答：3つ以内)

(単位：%)



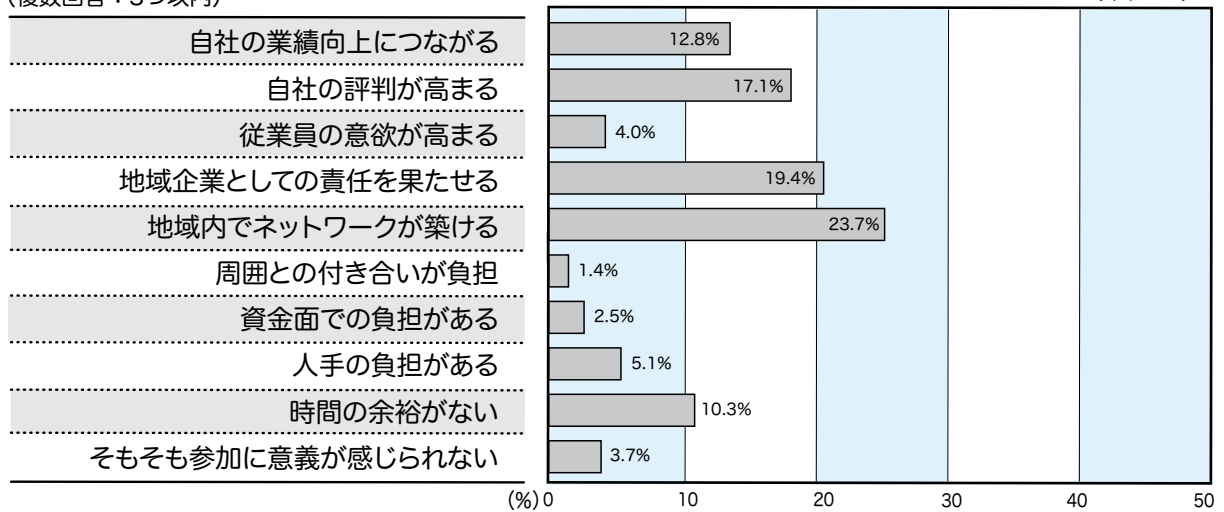


## 問3

貴社では、問2で挙げたような各種地域活動への参加に対して、どのようなイメージをお持ちですか。3つ以内でお答えください。

(複数回答：3つ以内)

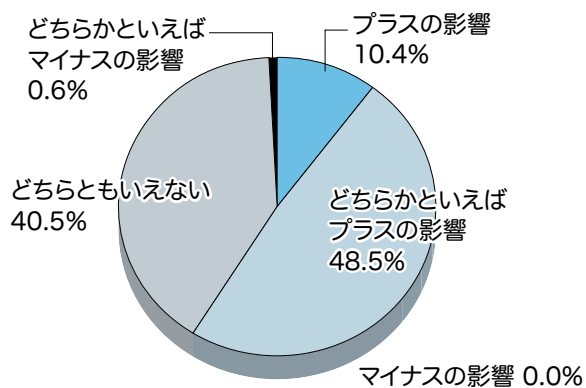
(単位：%)



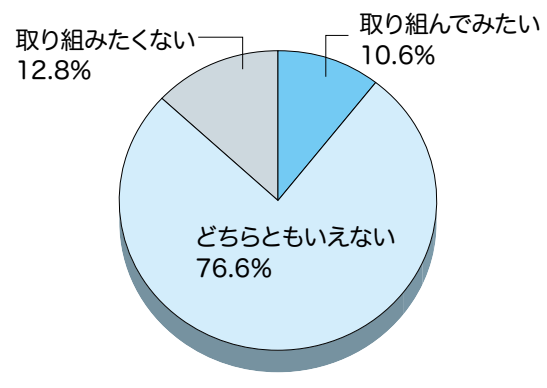
## 問4

問2で挙げたような各種地域活動について、何らかの活動に取り組んでいる場合は、その活動が自社の経営あるいは事業に及ぼしている影響を選んでお答えください。また、活動に取り組んでいない場合は、今後の活動への取り組みの意向を選んでお答えください。(単位：%)

【取り組んでいる企業】



【取り組んでいない企業】

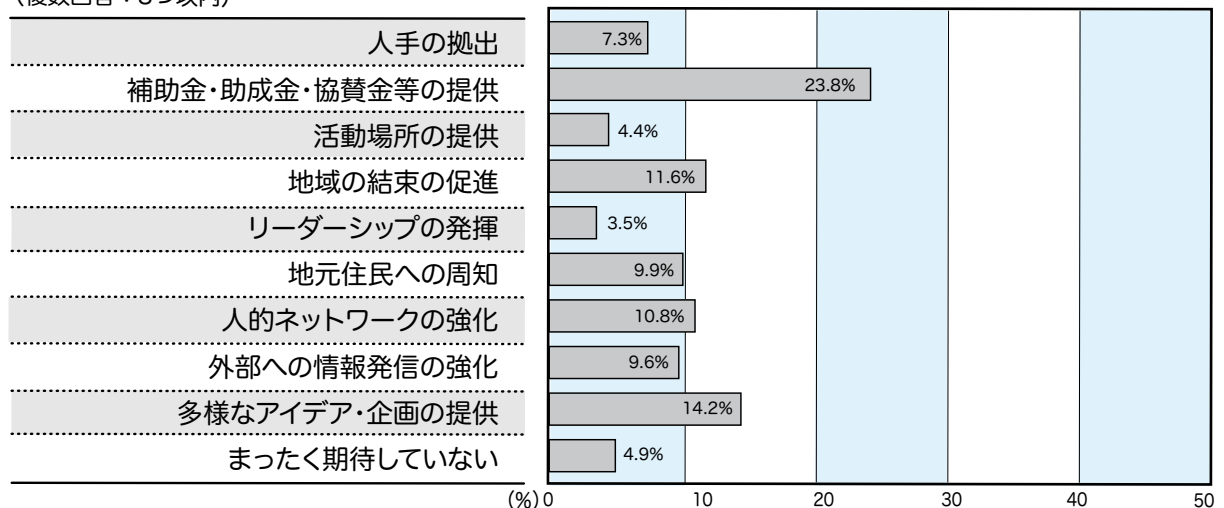


## 問5

今後、地域での各種活動がさらに活発化していくために、地元自治体や地域金融機関に期待することはありますか。3つ以内でお答えください。

(複数回答：3つ以内)

(単位：%)



# 地域活性化融資

## 「上昇機運 VII」

短期間の資金もご利用できます。

売上増加

経営安定

収益向上

**宣言!**

ユーシンは、中小企業の皆さんを応援し、地域の活性化をサポートします。

ご融資：  
金額：最高 5,000 万円

ご融資：  
期間：10 年以内

お取扱期間 平成29年4月3日(月)～平成30年3月30日(金)

※審査の結果、ご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承下さい。  
※取扱内容については、裏面をご覧ください。

詳しくはお近くの結城信用金庫までお気軽にお問い合わせ下さい。

### — 後 記 —

ユーシン景気動向調査に、ご理解とご協力を頂きまして、厚くお礼申し上げます。皆さまのご意見、ご希望をどしどしお寄せください。

結城信用金庫営業統括部

〒307-8601 結城市大字結城557番地  
TEL (0296)32-2110 FAX (0296)33-0414  
Eメール yukisb@intio.or.jp <http://www.shinkin.co.jp/yuki/>